



宗谷遺産アーカイブ

SO-YA Heritage Archive

No.	よみ	ですもすちるすぜんしんこっかく	アクセスマップ	https://maps.app.goo.gl/JJ3gqWwBfWH7q8pd8	
枝⑨	名称	デスモスチルス全身骨格	所在地	オホーツクミュージアムえさし 枝幸郡枝幸町三笠町1614-1	
写真			分類	美術工芸品	
			所在市町村	枝幸町	
			所在地補足	国道40号線沿い・ホテルニュー幸林隣り	
			構造・仕様等	デスモスチルス全身骨格「歌登第Ⅰ標本」のレプリカ標本	
			規格・法量等	長さ約170cm×幅約90cm×高さ約70cm	
			該当年代	新第三紀中期中新世(約1,200万年前)	
			文化財指定	未指定	
			説明	この標本は、1977年に歌登町上徳志別(現:枝幸町)の徳志別川上流の川底から見つかったデスモスチルスの全身骨格のレプリカ(複製)です。デスモスチルスは、その特徴的な歯の形から「束柱類」と名付けられた哺乳類のひとつで、現在では絶滅し、その子孫にあたる動物はいません。デスモスチルスの全身骨格が発見されたのは世界で2例しかなく、この「歌登第Ⅰ標本」はより完全な標本として知られています。原標本は茨城県つくば市の独立行政法人産業技術総合研究所(産総研)で大切に保管されています。	
			公開情報	オホーツクミュージアムえさし常設展示	
			参考資料		
デスモスチルス全身骨格「歌登第Ⅰ標本」			関連サイト	https://www.esashi.jp/tourism/guide/museum.html	